

伊勢広域環境組合ごみ処理施設整備事業に係る

環境影響評価方法書

令和2年5月

伊 勢 市

目 次

第 1 章	都市計画決定権者の名称及び代表者の氏名並びに所在地	
1-1	都市計画決定権者の名称	1-1
1-2	代表者の氏名	1-1
1-3	主たる事務所の所在地	1-1
第 2 章	対象事業の名称、目的及び内容	
2-1	対象事業の名称	2-1
2-2	対象事業の目的	2-1
2-3	対象事業の内容	2-5
第 3 章	対象事業実施区域及びその周囲の概況（地域特性）	
3-1	自然的状況	3- 1
3-1-1	気象、大気質、騒音、振動その他の大気に係る環境の状況	3- 1
3-1-2	水象、水質、水底の底質その他の水に係る環境の状況	3- 17
3-1-3	地盤及び土壌の状況	3- 21
3-1-4	地形及び地質の状況	3- 25
3-1-5	日照及び電波の状況	3- 30
3-1-6	動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3- 31
3-1-7	人と自然との触れ合いの活動の場の状況	3- 51
3-1-8	景観の状況	3- 53
3-1-9	その他の状況	3- 55
3-2	社会的状況	3- 57
3-2-1	人口及び産業の状況	3- 57
3-2-2	土地利用の状況	3- 61
3-2-3	河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	3- 63
3-2-4	交通の状況	3- 67
3-2-5	学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況	3- 71
3-2-6	上下水道等の整備状況	3- 79
3-2-7	廃棄物の処理の状況	3- 80
3-2-8	環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況	3- 82
3-2-9	その他の事項	3-114
第 4 章	環境影響評価の項目の選定	
4-1	影響要因	4- 1
4-2	環境影響評価項目の選定	4- 2
第 5 章	方法書関係地域の範囲	5- 1
第 6 章	調査、予測及び評価の手法	
6-1	大気質	6- 1
6-2	騒音	6- 7
6-3	振動	6- 11
6-4	低周波音	6- 14

6-5	悪臭	6- 16
6-6	水質	6- 20
6-7	地下水の水質及び水位	6- 23
6-8	地盤	6- 26
6-9	土壌	6- 28
6-10	陸生動物	6- 31
6-11	陸生植物	6- 34
6-12	水生生物	6- 36
6-13	生態系	6- 39
6-14	景観	6- 43
6-15	廃棄物等	6- 46
6-16	温室効果ガス等	6- 47

第 7 章 その他

7-1	環境影響評価方法書の作成者及び業務受託者の氏名及び住所	7- 1
7-2	事業内容等に関する問い合わせ窓口	7- 1